国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

令和 ２ 年１１月１２日

「第１３回馬淵川水系河川整備学識者懇談会」を開催します
～直轄河川改修事業と総合水系環境整備事業の再評価～

国土交通省東北地方整備局は、１１月１６日（月）に「第１３回馬淵川水系河川整備学識者懇談会」を開催します。

「馬淵川水系河川整備学識者懇談会」は、①馬淵川水系河川整備計画の策定、②河川整備計画策定後の各種施策の進捗、③河川整備計画に基づいて実施される直轄事業の再評価・事後評価について意見を伺うため、学識経験者等を委員として、平成１９年１１月３０日に設立されました。

今回の懇談会では、馬淵川直轄河川改修事業の再評価、及び、馬淵川総合水系環境整備事業の再評価について、委員より御意見を伺います。

記

■日　　時：　令和2年１１月１６日（月）　１３：００～１５：００

■場　　所：　協同組合八戸総合卸センター（ＨＯＣコネクト）　２階　コネクトルーム
八戸市卸センター一丁目１２－１０

■内　　容：　１）馬淵川直轄河川改修事業の再評価
２）馬淵川総合水系環境整備事業の再評価

■公 開 等：
- 本懇談会は、公開としております。
- 受付は１２：３０から会場入口で行います。
- 写真、テレビの撮影は、冒頭（挨拶まで）のみとさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。
- 一般の方で、懇談会の傍聴を希望される方は、会場の都合により席に限りがありますので、先着順とさせていただきます。
- 報道関係者の席を用意しております。
- 新型コロナウイルス感染防止のため、入場の際にはマスク着用と検温・手指消毒等にご協力をお願いいたします。

添付資料：会場位置図、委員名簿、傍聴規定

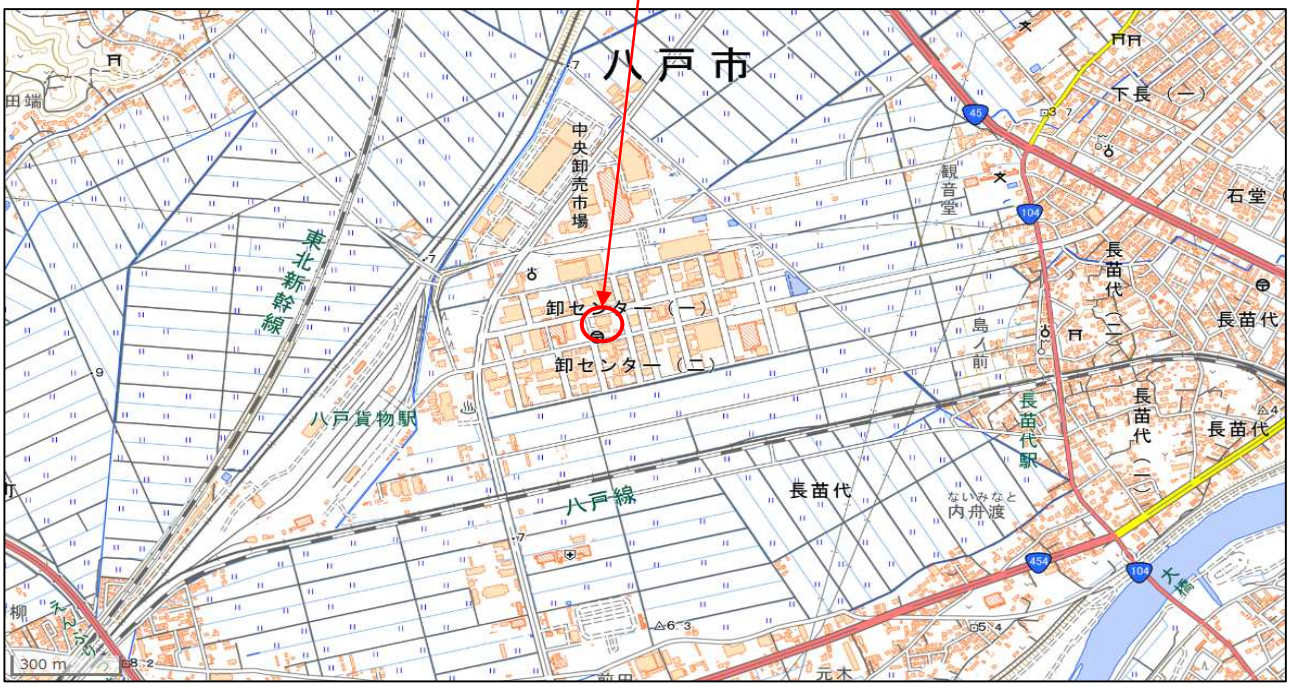
《発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社》

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８　　tel 017-734-4521（代表）
副所長（河川）　櫻井　隆広　（内線 204）
調査第一課長　　花田　一二　（内線 351）

会場位置図

協同組合八戸総合卸センター（HOCコネクト）
2階　コネクトルーム
八戸市卸センター一丁目12－10



出典：地理院地図に開催場所を追記して掲載

「馬淵川水系河川整備学識者懇談会」委員名簿

	氏　名	所　属　等
1	樺　克　裕	青森公立大学　経営経済学部　教授
2	工　藤　明	弘前大学　名誉教授
3	工 藤　祐 直	南部町長
4	小　林　眞	八戸市長
5	齋 藤　宗 勝	盛岡大学　名誉教授
6	佐 原　雄 二	弘前医療福祉大学　保健学部　教授
7	関　下　斉	日本野鳥の会　青森県支部　支部長
8	竹 内　貴 弘	八戸工業大学大学院　土木建築工学科　教授
9	平 井　太 郎	弘前大学大学院　地域社会研究科　准教授
10	松 尾　和 彦	三戸町長
11	三 浦　忠 司	八戸歴史研究会　会長
12	三 戸 部　佑 太	東北学院大学　工学部　環境建設工学科　准教授

計　12名

敬称略、50音順

「馬淵川水系河川整備学識者懇談会」に関する傍聴規定

１.「馬淵川水系河川整備学識者懇談会」は公開とする。

２. 会議の公開は、会議の傍聴を認めることにより行うものとする。

３. 会議の傍聴は、次に定めるところにより実施するものとする。

（１）傍聴人は、一般傍聴人と報道関係者とする。

（２）傍聴席は、一般傍聴人席と報道関係者席に区分するものとする。

（３）一般傍聴人の定員は、会場の状況により座長が判断するものとする。

（４）次の事項に該当する者は傍聴席に入ることができない。
ア 危険な物を携帯している者
イ 張り紙、ビラ、プラカード、のぼりの類を携帯している者
ウ 酒気を帯びていると認められる者
エ その他、会議を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる者

（５）傍聴人は、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。
ア 懇談会の会議における言論に対し、拍手その他により公然と可否を表明しないこと。
イ 騒ぎ立てる等、懇談会の会議を妨害しないこと。
ウ 鉢巻き、腕章の類をする等の示威的行為をしないこと。
エ 飲食又は喫煙をしないこと。
オ 他人の迷惑となる行為をしないこと。
カ その他懇談会の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。

（６）傍聴人は、懇談会で非公開とする議題があったときは、座長の指示により速やかに退場しなければならない。

（７）傍聴人は、懇談会の傍聴に当たっては、座長及び事務局の指示に従わなければならない。

（８）座長は、傍聴人が上記に違反したときは、これを退場させることができる。